

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成26年7月10日(2014.7.10)

【公表番号】特表2013-533469(P2013-533469A)

【公表日】平成25年8月22日(2013.8.22)

【年通号数】公開・登録公報2013-045

【出願番号】特願2013-512599(P2013-512599)

【国際特許分類】

G 01 N 33/543 (2006.01)

G 01 N 33/53 (2006.01)

C 40 B 30/04 (2006.01)

G 01 N 37/00 (2006.01)

C 12 Q 1/02 (2006.01)

【F I】

G 01 N 33/543 5 2 1

G 01 N 33/53 K

C 40 B 30/04

G 01 N 37/00 1 0 1

C 12 Q 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月23日(2014.5.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 6 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 6 4】

図20Aに示されるように、基板200の捕捉表面領域214、215において三元サンドイッチ構造が形成される。サンドイッチ構造は、(i)基板200に結合したプローブ300'、(ii)位置保持分子227、及び(iii)粒子800上に固定された粒子結合プローブ320とを含む。位置保持分子227は、それぞれ基板結合および粒子結合プローブ300、320の両方に対する特異的親和性を有する。位置保持分子227は、標的試料内の対象の分析物のものと同様のプローブ300、320に対する結合ポテンシャルを有することができる。

【手続補正2】

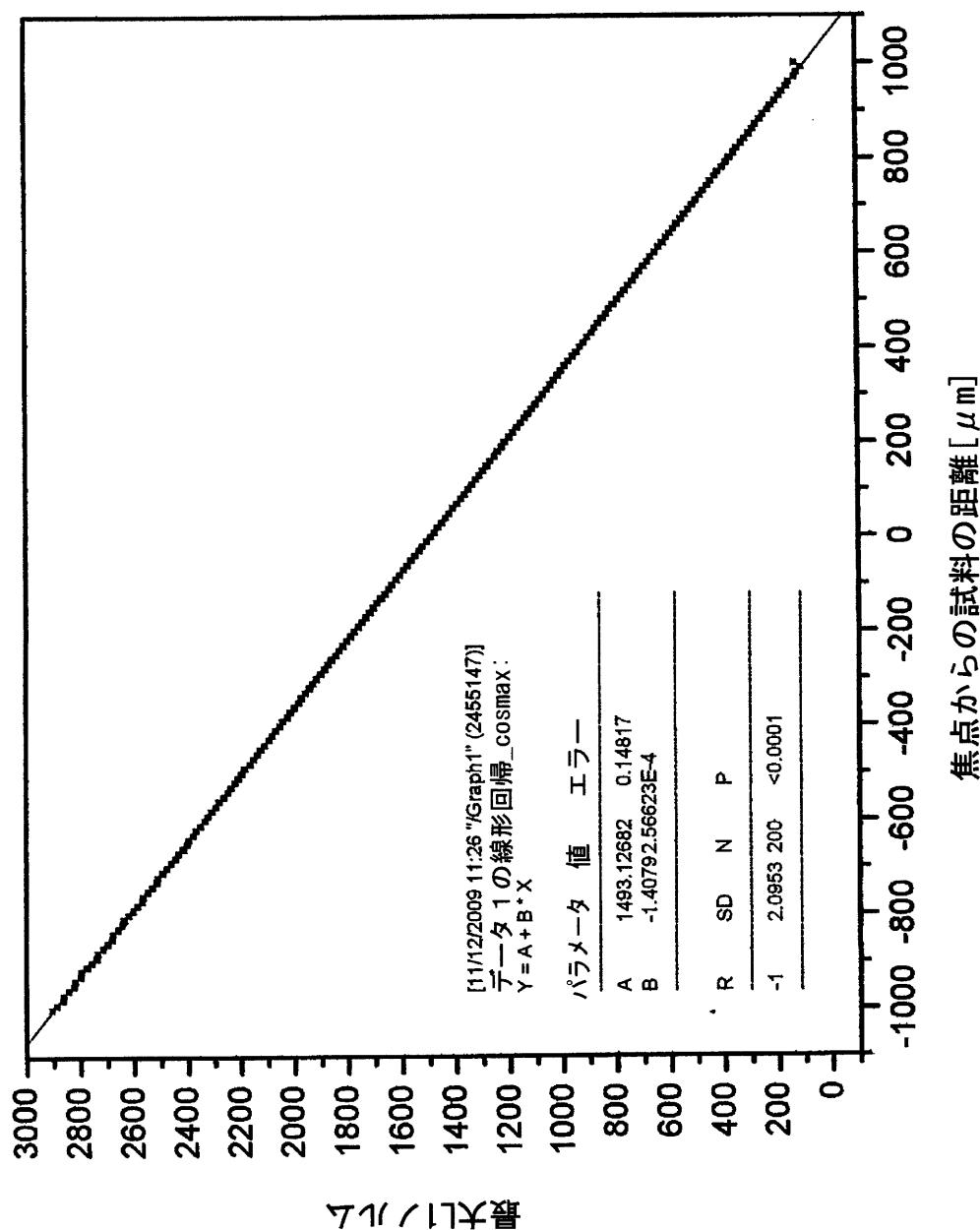
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 10】



【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 25】

